



2024年8月1日 No. 192 (毎月1日発行)

【評価基準公報第16号「棚卸資産の評価」、7月施行】

台湾会計研究発展基金会は、7月1日をもって評価基準公報第16号「棚卸資産の評価」を実施することを公告しました。主な内容は以下の通りです：

- 適用される方法：マーケットアプローチ、コストアプローチ及びインカム・アプローチはすべて棚卸資産の評価に適用されます。
- 不動産の除外：不動産棚卸資産の評価には適用されません。
- 仮定の一致：棚卸資産の評価に係る仮定は、他の資産及び負債の評価における仮定と一致している必要があります。

【65歳定年退職の撤廃、立法院可決】

台湾立法院は7月15日に、労働基準法第54条に関する改正案を可決しました。定年退職年齢の延長を、労使双方が協議できるようにし、現状の65歳に限定されないことを法律上で明確にしました。

労働部は、今回の改正により、高齢者の労働力活用を強化できると述べています。

【外国人権益保障法案、立法院可決】

台湾立法院は7月16日に、外国人（新住民）の権益を保障する「新住民基本法」を可決しました。先月21日の閣議決定で承認された法案の名称は「新住民権益保障法」でしたが、野党の中国国民党と台湾民衆党は「新住民基本法」に改名することを決議し、改名案を可決しました。

一方、中国大陸出身の新住民が中華民国（台湾）国籍を取得する際の条件について、内政部長劉世芳氏は19日の記者会見で、中国大陸籍の新住民が中華民国（台湾）国籍を取得するための規定や事務は、依然として「兩岸人民關係條例」に基づき処理すべきだと説明しています。

フェアコンサルティング台湾

(正緯管理顧問股份有限公司)

台北市松山區敦化北路167號11樓C室 宏國大樓

電話：+886-2-2717-0318

担当：坂下 (SAKASHITA)

yu.sakashita@faircongrp.com

2024年2月1日 台中オフィスがオープンしました。

台中オフィス：台中市西區台灣大道2段285號4樓之2

フェアコンサルティング グループ

FCG 中華圏 ニュースレター

北京・蘇州・上海・成都・広州・深圳・台北・台中・香港



FAIR CONSULTING
GROUP

「FCG 中華圏 ニュースレター」本文の内容の無断での転載、再配信、掲示板の掲載等はお断りいたします。

「FCG 中華圏 ニュースレター」で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。

フェアコンサルティンググループでは、できる限り正確な情報の提供を心掛けておりますが、「FCG 中華圏 ニュースレター」で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、フェアコンサルティンググループ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。